

日医発第 1722 号（医責・地域）

令和 8 年 1 月 29 日

都道府県医師会
担当理事 殿

日 本 医 師 会
常任理事 坂本 泰三
常任理事 濱口 欣也
(公印省略)

日医医賠償保険付帯の医療通訳サービス機能追加について（連絡）

医事紛争の対応ならびに日医医賠償保険の運営に関しましては、平素より多大なご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和 7 年は訪日外国人が初めて 4,000 万人を突破する一方、在留外国人も過去最高を更新し続け本年にも 400 万人を突破することが確実な情勢となっており、外国人患者の更なる増加が見込まれます。

そのような中、外国人患者への対応ツールとして有効であり、A①会員の日医医賠償保険に令和 2 年 4 月から付帯されている「医療通訳サービス」において、令和 8 年 2 月 1 日から機能追加が実施されますので、変更点を別紙 1 のとおりご案内いたします。

また、今回の機能追加の内容を記載したチラシ（別紙 2）と共に、外国人患者に対し汎用の翻訳機や翻訳アプリ、あるいは家族・友人で対応することのリスクを訴えるチラシ（別紙 3）を今回新たに作成いたしました。

外国人患者に最適な医療を提供するためには、単なる単語の翻訳だけでなく文化的な背景も含めた相互理解が必要であり、そのためには当サービスが有益かつ不可欠なものであることがよくご理解いただけると存じますので、この機に対象会員への周知および登録の推進をよろしくお願い申し上げます。

医療通訳サービスにおける機能追加について

1. 従来からの医療通訳サービスの概要

- (1) 提供開始：令和 2 年 4 月
- (2) 利用対象者：開設者・管理者が日本医師会 A1 会員である医療機関の医師および職員
- (3) 対応言語：電話医療通訳：下記 19 か国語
 (英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タイ語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語、フランス語、ヒンディー語、モンゴル語、インドネシア語、ネパール語、ペルシア語、ミャンマー語、タガログ語、広東語、アラビア語、ウクライナ語)
 機械翻訳：上記のうちウクライナ語を除く 18 か国語
- (4) サービス内容

	概要	利用可能時間	料金
電話医療通訳	メディフォン社の医療通訳者を介して患者と意思疎通する（電話での3者通話も可能）	8:30～24:00	A1会員1名あたり20回まで無料。超過分は有料（時間精算）
機械翻訳	スマホ等にダウンロードしたアプリの音声認識機能や読み上げ機能を利用して患者と意思疎通する	24時間利用可	回数制限なく無料

2. 今回追加される機能

- (1) 提供開始：令和 8 年 2 月
- (2) 利用対象者：上記 1. (2) から変更なし
- (3) 追加される機能

追加機能	概要	対象言語	対象サービス
①場面別定型フレーズ機能	定型的なフレーズについては、音声で吹き込まなくてもボタン1押しで対応	英語、中国語の2か国語	機械翻訳
②ホーム画面刷新	実際の患者対応フローに合わせ、言語選択画面を最初に表示	19か国語	電話医療通訳 機械翻訳

3. 今回の機能追加に合わせて作成したツール

別紙 2：今回の機能追加の内容を訴求するチラシ

別紙 3：医療通訳サービス利用に向けてのニーズ喚起チラシ

（チラシ単体で文書管理システムの「お知らせ」にも掲載）

4. その他

- 本サービスのご利用は、開設者・管理者が日本医師会 A1 会員の医療機関に限られますが、日医医賠責保険制度の加入メリットの 1 つでもあり、利用者の満足度は非常に高くなっておりますので、組織強化の一助として今回のツールもご活用いただき、サービスの周知を改めてよろしくお願いいたします。
- 更なる活用に向け、サービス提供会社であるメディフォン社による「医療通訳サービス研修会」の開催も引き続き可能ですので、ご希望の場合は以下連絡先までお問い合わせください。

【連絡先】

日本医師会 医賠責対策課

TEL 03-3942-6136（平日 9:30～17:30）

E-Mail ibaiseki@po.med.or.jp

以 上

日本医師会医師賠償責任保険 医療通訳サービス 機能追加のお知らせ



医療通訳サービスをより便利に 使っていただけるようになりました！

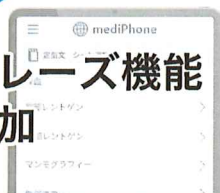
A1 会員の医師賠償責任保険に自動付帯されている「医療通訳サービス」がもっと使いやすく、便利に進化しました。

医療現場の声をもとに機能を刷新。新機能をぜひお確かめください。

便利になった新機能はこちら

1

場面別定型フレーズ機能
の追加



2

ホーム画面を刷新



詳しくは裏面をご覧ください >>>

現場の対応フローに寄り添う、2つの新機能

POINT

1

「場面別定型フレーズ機能」を追加

よくある場面での説明の手間を削減

- ✓ 機械翻訳に吹き込む手間を削減
- ✓ 日本人患者と変わらない対応速度を実現
- ✓ 毎回同じフレーズなので使いやすい
- ✓ 医療通訳者が翻訳した文章なので安心

受付・各種検査など、よく使うフレーズが決まっているシーンについて、プリセットされたフレーズを呼び出し、連続して音声読み上げを行うことができます。



POINT

2

ホーム画面を刷新

外国人患者の対応フローに沿った自然な操作感へ

- ✓ 外国人患者の言語特定の手間を削減
- ✓ 言語選択から最適なツールに遷移するため、より円滑なコミュニケーションを実現

従来の順序を見直し、実際の外国人患者の対応フローに合わせて「①言語を選択 → ②最適なツールを選ぶ」流れへ変更。迷わず直感的に医療通訳・AI翻訳を開始できます。また、言語リストから、外国人患者ご自身に利用言語を選択いただくこともできます。



厚生労働省『外国人患者受入れのための医療機関向けマニュアル』では、翻訳機や家族・友人による通訳は、医療安全上推奨されていません。

新規申込の方

医療通訳サービス

申し込みフォームはこちら

<https://mediphone.jp/forms/jma.html>



既にサービスを利用されている方

以下の問い合わせ先へご連絡ください

日本医師会医療通訳サービス相談窓口
(メディフォン株式会社 医療通訳サービス事務局内)

☎ 050-3188-7380

✉ jma@mediphone.jp

開設者・管理者が日本医師会A1会員である医療機関の医師・職員の方々へ



外国人患者さんの対応、 翻訳機や家族・友人の通訳で安心 と思いませんか？

厚生労働省『外国人患者受入れのための医療機関向けマニュアル』では、



**翻訳機や家族・友人による通訳は、
医療安全上推奨されていません。**

① AI翻訳（翻訳機）のリスク

- ・ 同音異義語を誤訳
- ・ 文章の切れ目を判断できず、誤訳をしてしまう

伝えたい意味

心不全は亡くなることがある病気です。

AI翻訳結果

心不全は無くなることがある病気です。

「消失する」の意味になり、**治ると勘違い**してしまいます。

② 家族・友人通訳のリスク

医療用語・医療文化を
知らない



医療の**専門用語**や**医療の文化・制度**を知らない場合、医療者の発言を正確に訳すことはできません。

個人情報の流出の
リスク



例えば、患者さんの友人の通訳者が、**病名を他の友人に勝手に話してしまう**ことがあります。

内容の歪曲
精神的な負担の重さ



患者さんにショックを与えないために**正確な病名を伝えない**可能性があります。また、精神的負担を抱えてしまうケースもあります。

海外では、通訳を介さなかったこと、もしくは、家族や友人による通訳が原因の医療過誤事件や医療過誤訴訟も発生しています。

外国人患者さんの対応には、

**日本医師会医師賠償責任保険
医療通訳サービス**

を是非ご活用ください。

詳細はウラ面へ

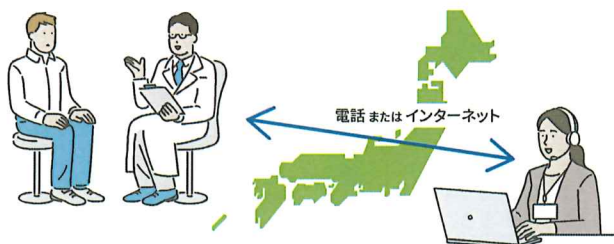


<https://mediphone.jp/forms/jma.html>

日本医師会医師賠償責任保険 医療通訳サービス

医療通訳のメリットとは？

- ✓ 医療の質・サービスの向上
- ✓ 医療安全の担保
- ✓ 対応時間の短縮
- ✓ ストレス・不安の軽減



細かいニュアンスも伝わる

専門の通訳者による電話医療通訳

対応言語：19言語

- 8:30-24:00 利用可能(毎日)
- IC(インフォームド・コンセント)にも対応



英語・中国語・韓国語
ポルトガル語・スペイン語
ベトナム語・タイ語
ロシア語・タガログ語
フランス語・ヒンディー語
モンゴル語・ネパール語
インドネシア語・ベルシャ語
ミャンマー語・広東語
アラビア語・ウクライナ語

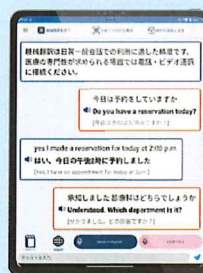
必要な時にすぐに使える

医療現場に特化したAI翻訳

対応言語：標準18言語

(ウクライナ語を除く)

- 24時間毎日利用可能
- 医療関連用語を優先的に表示



- AI翻訳の誤訳に気付きやすい
逆翻訳機能を搭載
- 履歴の保存・削除が可能
- 24時間いつでも利用可能

サービス利用開始までの流れ

- 1 フォームよりサービスのお申し込み
<https://mediphone.jp/forms/jma.html>



- 2 Google Playストア・App Storeで【mediPhone】
または【メディフォン】と検索



- 3 ログイン画面でコードを入力

- 4 サービスの利用開始

よくある質問

- Q** 利用対象者は？
- A** 開設者・管理者が日本医師会A1会員である医療機関の医師・職員の方々にご利用いただけます。
- Q** 通訳の利用時間に制限はある？
- A** A1会員一人あたり、年間20回まで利用できます。1回あたりの通訳の上限分数は30分までです。
- Q** 専用の端末は必要？
- A** 必要ありません。固定電話や携帯電話、PHS、スマートフォン等から利用可能です。

お問い合わせ先

利用に関してご不明点があれば、右のQRコードからお問い合わせください。

サービス提供会社：メディフォン株式会社 <https://mediphone.co.jp/>

<https://mediphone.jp/>

